

2(1) 令和元年度病床機能報告の確認結果について

ウ 非稼働病棟を稼働予定の医療機関について

1 第12回鹿児島保健医療圏地域医療構想調整会議(R2.10.12) 協議結果

＜非稼働病棟を有する医療機関の取扱（鹿児島保健医療圏）＞

3年以内に稼働予定の医療機関について、稼働理由等の書面回答を求め、議長及び該当する専門部会長に相談の上、疑義の有無に応じて以下により取り扱うこととする。

- (1) 疑義のあるもの：専門部会（又は調整会議）への出席及び説明を求め、協議する。
- (2) 疑義のないもの：専門部会（又は調整会議）で書面により協議する。

対象医療機関（事前の確認結果）

- 中村（哲）産婦人科・内科（令和3年度中に急性期で稼働予定）
- 中洲整形外科（2～3年のうちに回復期で稼働予定）

2 稼働理由等の照会

- ・ R2.10.26調整会議議長名で対象医療機関へ文書回答を依頼。回答はP2のとおり。
- ・ 疑義の有無について、議長、高度急性期及び急性期専門部会長、回復期専門部会代表へ相談

【 相談結果 】

- ・ 急性期で稼働予定の医療機関について、疑義なし（出席を求めない）
- ・ 回復期で稼働予定の医療機関について、疑義なし（出席を求めない）

（注）事前の照会では3年以内に稼働予定であったが、文書照会したところ、2医療機関とも現段階では稼働時期未定との回答だった。

3 各専門部会における協議結果

- (1) 急性期で稼働予定の医療機関について
第7回高度急性期及び急性期専門部会（R2. 11. 19）において協議を実施

医療機関名	第7回高度急性期及び急性期専門部会の意見
中村（哲）産婦人科 ・内科	現時点では将来的な産科入院患者の需要見込みが不明であるため、病床機能報告では2025年は「休棟予定」で御報告いただき、需要見込みが明確になり、再稼働する場合は、事務局へ御連絡いただきたい。

※ 当該医療機関に対して協議結果を通知済み。（R2. 11. 25 高度急性期及び急性期専門部長名，P 4）

※ 協議結果を受け、R2. 7. 1時点は「休棟中（今後再開予定）」、2025年は「休棟予定」として報告されたことを確認済み。

- (2) 回復期で稼働予定の医療機関について
第3回回復期専門部会（R2. 11. 30付け書面開催）により協議を実施

医療機関名	第3回回復期専門部会の意見
中洲整形外科	現時点では稼働時期が未定であるため、病床機能報告では2025年は「休棟予定」で御報告いただき、再稼働する場合は、事務局へ御連絡いただきたい。

※ 当該医療機関に対して協議結果を通知済み。（R2. 12. 8 回復期専門部会代表名，P 5）

※ 協議結果を受け、今後、病床機能報告時点で稼働時期未定の場合は、2025年は「休棟予定」として報告していただくことを確認済み。

(3) 非稼働病棟を稼働予定の医療機関

※ 事務局において、趣旨が変わらない範囲で文言を修正、または医療機関の了承を得た上で、文言を追加しています。

※ 2医療機関とも、稼働予定時期は、現段階では未定。

医療機関名		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中	計	稼働予定時期及び理由(概要)
中村(哲)産婦人科・内科	R1.7.1現在	0	0	0	0	18	0	(稼働予定時期)令和3年度中には、休棟中18床のうち、9床を介護施設(グループホーム)に移行。残りの9床については、稼働時期は未定。 ・産科の入院患者の需要が高くなり次第、急性期で稼働予定。
	2025.7.1時点	0	0	0	9	0	9	
	2025.7.1時点【修正後】	0	9	0	0	0	9	
中洲整形外科	R1.7.1現在	0	0	0	0	9	0	(稼働予定時期)近いうちに ・当院前の東西道路工事の状況が判明したら(説明を要請している) ・工事期間が長期のため(15年～20年)、説明なしでは今後を展望できない。
	2025.7.1時点	0	0	9	0	0	9	

4 第3回部会長等会議における協議結果(R2.12.10)

非稼働病棟を有する医療機関への依頼事項について

- 1 高度急性期及び急性期専門部会，回復期専門部会の結果を踏まえ，今後再開予定の非稼働病棟を有する他の医療機関に対しても，稼働予定時期が明確になった場合は，随時，事務局へ稼働予定時期と医療機能を御連絡いただくよう依頼する。
- 2 病床機能報告時点（毎年10月）で稼働予定時期が明確でない場合は，2025.7.1時点も「休棟予定」として御報告いただくよう依頼する。

- ・ 対象医療機関21か所に対し，上記について依頼済み。（R2.12.23 部会長等会議部会長名，P 6～7）
- ・ 依頼文・連絡票は，鹿児島地域振興局のホームページに掲載済み。

（参考）第11回鹿児島保健医療圏地域医療構想調整会議（R2.2.14）協議結果

非稼働病棟を有する医療機関について

- (1) 医療機関への照会について
 - ・ 非稼働病棟を持つすべての医療機関に対して，病棟を稼働していない理由，当該病棟の今後の運用見通しに関する計画について，毎年6月頃，事務局から照会を行う。
- (2) 照会結果への対応について
 - ・ 稼働予定の医療機関に対しては，必要に応じて専門部会（稼働時の医療機能を担当する専門部会）への出席を求める。
 - ・ 今後の運用見通しが「未定」の医療機関に対しては，2025年までには結論を出していただくよう働きかけを行う。

令和2年11月25日

中村（哲）産婦人科・内科 院長 様

鹿児島保健医療圏地域医療構想調整会議
高度急性期及び急性期専門部会長

鹿児島保健医療圏地域医療構想調整会議第7回高度急性期・急性期専門部会
の協議結果について（依頼）

地域医療構想の推進につきましては、日頃から御協力を賜り感謝申し上げます。

先日は、令和2年10月26日付けで文書で依頼しました非稼働病棟の稼働理由につき
まして御回答をいただき、ありがとうございました。

11月19日に開催した標記専門部会において貴院の御回答について協議しましたの
で、協議結果を下記のとおりお知らせします。

よろしく願いいたします。

記

貴院におかれては、休棟中18床のうち令和3年度中にグループホームへ移行予定の
9床を除く9床について、産科の入院患者の需要が高くなり次第、急性期で稼働予定
（稼働時期未定）とのことで御回答をいただいておりますが、現時点では将来的な産科
入院患者の需要見込みが不明ですので、病床機能報告では2025年は「休棟予定」で御
報告いただき、需要見込みが明確になり、再稼働する場合は、事務局へ御連絡いた
だくようお願いいたします。

なお、既に御報告済みの場合も、11月30日まで再度報告が可能であることを申し添
えます。

<事務局>

〒899-2501 日置市伊集院町下谷口1960-1

鹿児島地域振興局保健福祉環境部（伊集院保健所）

健康企画課企画管理係 担当 椋山，平峰

電話：099-273-2332 FAX：099-272-5674

Email：kago-kenko-kikaku@pref.kagoshima.lg.jp

令和2年12月8日

中洲整形外科 院長 様

鹿児島保健医療圏地域医療構想調整会議
回復期専門部会 代表

鹿児島保健医療圏地域医療構想調整会議第3回回復期専門部会の協議結果
について（依頼）

地域医療構想の推進につきましては、日頃から御協力を賜り感謝申し上げます。

先日は、令和2年10月26日付け文書で依頼しました非稼働病棟の稼働理由につきまして御回答をいただき、ありがとうございました。

回復期専門部会において、貴院の御回答について協議しましたので、下記のとおり協議結果をお知らせします。

よろしく申し上げます。

記

現時点では稼働時期が未定であるため、病床機能報告では2025年は「休棟予定」で御報告いただき、再稼働する場合は、事務局へ御連絡いただくようお願いいたします。

なお、既に御報告済みの場合も、12月31日まで再度報告が可能であることを申し添えます。

<事務局>

〒899-2501 日置市伊集院町下谷口1960-1

鹿児島地域振興局保健福祉環境部（伊集院保健所）

健康企画課企画管理係 担当 椋山，平峰

電話：099-273-2332 FAX：099-272-5674

Email：kago-kenko-kikaku@pref.kagoshima.lg.jp

令和2年12月23日

関係医療機関の長 様
(今後再開予定の非稼働病棟を有する医療機関)

鹿児島保健医療圏地域医療構想調整会議
部会長等会議 部会長

今後再開予定の非稼働病棟に係る事前連絡等について（依頼）

地域医療構想の推進につきましては、日頃から御協力を賜り、感謝申し上げます。

二次保健医療圏ごとに医師会等の代表者で構成する「地域医療構想調整会議」では、2025年の医療機能ごとの必要病床数等を示した「鹿児島県地域医療構想」を推進するため、各医療機関の医療機能の分化及び連携等を中心に協議を重ねているところです。

医療機関の皆様におかれては、医療法に基づく病床機能報告制度において、病床の医療機能の現状と今後の方向等を毎年御報告いただいております。また、医療機能の変更を予定している場合には、当調整会議への事前連絡等をお願いしております。

この度開催した調整会議部会長等会議において、非稼働病棟の再開についても事前連絡等をお願いすることとなりました。下記について御協力をお願いいたします。

記

今後再開予定の非稼働病棟に係る依頼事項（鹿児島保健医療圏）

1 稼働予定時期等の事前連絡について

稼働予定時期が明確になった場合は、別紙連絡票により「稼働予定時期」と「稼働後の医療機能」を当調整会議事務局へ随時御連絡ください。

後日、調整会議（又は専門部会）への出席及び説明をお願いする場合がありますので、その際は御協力をお願いします。

2 毎年の病床機能報告について

病床機能報告時点（毎年10月）で稼働予定時期が明確でない場合は、当該年7月1日時点は「休棟中（今後再開予定）」、2025年7月1日時点は「休棟予定」として御報告ください。

なお、令和2年度病床機能報告を既に御報告済みの場合も、今月末（12月31日）までは再度報告が可能であることを申し添えます。

(注) 病床の医療機能の変更予定の事前連絡は、以下の場合のみになります。

- ・「回復期又は慢性期」から「高度急性期又は急性期」へ変更する場合
- ・「慢性期」から「回復期」へ変更する場合

非稼働病棟の再開予定の事前連絡は、高度急性期・急性期・回復期・慢性期のいずれも対象です。

今回の依頼文・連絡票は、鹿児島地域振興局のホームページに掲載予定です。

事務局	〒899-2501 日置市伊集院町下谷口1960-1 鹿児島地域振興局保健福祉環境部（伊集院保健所） 健康企画課企画管理係 担当 <small>かばやま</small> 椀山，平峰 電話：099-273-2332 FAX：099-272-5674 Email：kago-kenko-kikaku@pref.kagoshima.lg.jp
-----	--

【 送信先 】

FAX : 099-272-5674

Email : kago-kenko-kikaku@pref.kagoshima.lg.jp

鹿児島保健医療圏地域医療構想調整会議事務局

鹿児島地域振興局保健福祉環境部（伊集院保健所）健康企画課企画管理係

TEL : 099 - 273-2332

非稼働病棟の再開に関する事前連絡票

※ 非稼働病棟を再開する場合は、稼働予定時期が明確になった時点で、当様式により事前に御連絡ください。

※ 後日、調整会議（又は専門部会）への出席及び説明をお願いする場合がありますので、その際は御協力をお願いします。

1 開設者・施設情報

開設者名	
医療機関名	
郵便番号	
住所	
電話番号	
FAX番号	
メールアドレス	
担当者（所属・氏名）	

2 非稼働病棟の状況

非稼働病棟の病床数	床		
うち稼働予定病床数	床		
稼働予定時期	令和	年	月頃
稼働後の医療機能			

（注）医療機能：高度急性期，急性期，回復期，慢性期

3 備考

--

非稼働病棟を有する医療機関(令和2年9月現在)

R1.7.1現在「休棟中(今後再開予定)」としている医療機関のうち、2025.7.1時点の医療機能を選択している、又は「休棟中(今後再開予定)」と回答した医療機関

No.	病院名	2025.7.1時点の医療機能	非稼働病棟の現況について		今後の運用見通しについて			稼働時の医療機能				稼働の条件	備考	協議の有無	
			非稼働病棟の病床数	非稼働の理由	今後の予定	時期	理由	急性期 高度	急性期	回復期	慢性期				
1	白坂病院	急性期	41	看護スタッフの未充足等	未定										
2	橋野循環器科内科	今後再開予定	16	スプリンクラーがない 常勤の医師がほしいがないため	未定						○	病院の移転と常勤医の確保ができた時点			
3	仁クリニック	慢性期	19	経営的に不採算 医師等医療従事者の確保が困難	未定							非稼働の理由が解消の目途がついた場合			
4	四枝内科	急性期	19	必要な対象者が不在(外来透析主体)	稼働	対象者が あるとき	対象者が あるとき			○	○	必要な患者さんが発生したとき			
5	古川胃腸科クリニック	急性期	19	病床稼働に対する職員の充足状況が 不良だったため	未定						○	○	職員数の充足が達成した際		
6	中洲整形外科	回復期	9	理事長交替 当院前の東西道路工事の影響(今後の 工事の説明がなく、当院への影響 が不明)	稼働	2~3年	当院前の東西道路工 事の当院への影響が 不明のため				○	東西道路工事の当院前の状況が判 明したら稼働予定(説明を要請して いる)	R2.10に照会の結果、現段階で は稼働時期未定	第3回復期専門部会 (R2.11.30付け書面開催)にお いて協議済み	
7	中村(哲)産婦人科・内科	慢性期	18	病棟機能を含め産科機能全般の見直し のため	稼働	R3年度中	関連施設入所者及び 在宅患者受入のため			○	○	病院等からの患者の状態に応じた 受け入れ依頼と在宅訪問診療及び 訪問看護を通じて、かかりつけ医機 能の充実が軌道に乗り次第	令和3年度中に、療養病床12床のうち9床を 認知症対応型生活介護事業所に転換予定。 同時期に一般6床、療養3床で再開予定	R2.10に照会の結果、現段階で は稼働時期未定	第7回高度急性期・急性期専 門部会(R2.11.19)において協 議済み
8	敬愛クリニック	慢性期	19	病棟が老朽化していて、次世代が 帰ってきてから新築し、稼働する予定	稼働	4~5年後	今年4月より長男と二 診で始めた				○	基盤が整い、次男も帰ってきたら、 地域の要望に応じて稼働する予定			
9	桜ヶ丘内科胃腸科	慢性期	16	職員が集まらないため	未定							○	職員が集まれば		
10	放射線科田之畑クリニック	慢性期	19	看護師の確保が困難であるため	未定								看護師の確保と患者数の確保の見 通しが立てば再開、後継医師の病 床再稼働の意志が固まり次第		
11	服部内科クリニック	今後再開予定	現在、無床												
12	紫原たはら医院	今後再開予定	18	現在小児科診療を中心に医療を行っ ており、現在の診療報酬では経営困 難	未定						○	小児科診療クリニックとして経営でき る診療報酬が確保できるようなら			
13	久保田整形外科	今後再開予定	15	人員の確保、その給与の確保が困難	未定								非稼働の理由が少しでもなくなり、 見通しが立てられるようになること		
14	野口内科	今後再開予定	18	看護師が充足できないため	未定								看護師が充足できれば		
15	うえはらクリニック	今後再開予定	19	夜勤勤務可能な看護師の十分な確保 が困難なため	未定								病棟勤務可能な看護師の十分な充 足があれば		
16	大山眼科医院	今後再開予定	6	現在、手術を行っていないため	未定								手術を行うことになったら		
17	唐仁原医院	今後再開予定	7	医師が高齢のため	未定		後継者が定まってい ないため								
18	片瀬クリニック	急性期	3	小手術のためのリハビリとして使 用。健康保険上の入院としては扱わ ないため、健康保険上、休床	未定								万が一、健康保険上の入院が必要 になった時		
19	きじま耳鼻咽喉科	急性期	4	入院治療を止めた	未定								後継者の帰鹿のとき		
20	久保内科	今後再開予定	18	人員確保が困難であるため	未定										
21	うちやま眼科クリニック	今後再開予定	6	看護師の確保が難しい	未定						○		夜勤のできる看護師の確保		
22	松崎内科ひふ科	今後再開予定	17	病棟スタッフなどマンパワー不足	未定								後継予定者はいるが、医療スタッフ 等の雇用の目処が立つ状況となっ たとき		

※ 病床機能報告で「廃止予定」と回答した医療機関は除く
 ※ 病床機能報告では、医療機能は1つのみを選択することとなっている